

留学に英語力は必要？どのくらいの英語力？留学に必要な英語力を身につける方法を解説

「留学に英語力は必要？」

「もし必要ならどれくらいの英語力があるの？」

留学をしたいと思っても、どの程度の英語力が必要なのかなと気になりますよね。

結論、留学に必要な英語力はそれぞれのケースによって違います。

本記事では留学に必要な英語力だけでなく、英語力を身につけるための方法や留学で得られるものなどもまとめました。

[留学に英語力は必要か？](#)

[英語力が必要ないケース\(語学留学の場合は不要\)](#)

[英語力が必要なケース\(海外の大学進学などの場合は必要\)](#)

[留学タイプ別に必要な英語力の目安](#)

[語学留学](#)

[海外の大学進学\(4年生\)](#)

[コミュニティカレッジ](#)

[インターンシップ](#)

[ワーキングホリデー](#)

[留学に必要な英語力を身に着ける方法](#)

[英検やTOEFL、IELTSを受験する](#)

[オンライン英会話を受講する](#)

[スクールに通う](#)

[留学後に英語力は伸びるのか？](#)

[留学で学べるのは英語だけではない](#)

[留学に必要な英語力を身につけて多様な価値観を学ぼう](#)

留学に英語力は必要か？

留学するには高い英語力が必要だと思われがちですが、留学スタイルによって求められる英語力は異なります。

英語力が必要ないケース、必要なケースを紹介しているので参考にしてください。

英語力が必要ないケース(語学留学の場合は不要)

留学タイプが語学留学であれば、英語力は必要ありません。

そもそも語学留学する理由は、英語力を磨くために語学学校に行くことです。

入学する前にクラス分けテスト受けて、自分の英語レベルに合ったクラスで英語を学べるため、英語力がゼロでも問題ありません。

しかし、語学学校によっては、ビジネスコースや海外大学進学コースなどがあり、ある程度の英語力を求められる場合もあります。

<h3> 英語力が必要なケース(海外の大学進学などの場合は必要)</h3>

留学タイプが海外の大学進学であれば、ある程度の英語力が必要です。

現地の学生とやりとりをしながら、英語で行われる授業についていくためにもある程度のレベルが求められます。

また大学の目的は「英語を学ぶこと」ではなく、「英語を使って学ぶこと」。

学生は、英語で行われる大学の授業を受けられる英語力があって当然なのです。

大学によって求められる英語力は変わるため、希望する大学が定める英語力を調べておきましょう。

<h2>留学タイプ別に必要な英語力の目安</h2>

留学のタイプによって求められる英語力は異なるため、タイプごとに求められる英語力の目安を紹介します。

<h3> 語学留学</h3>

語学留学は、英語力を伸ばすために学校へ通うので、英語力がなくても問題ありません。

しかし、ある程度の英語力を事前に身につけていれば、より効果的に英語力を伸ばせられます。将来、海外で就職や外資系の仕事に携わるのであれば、早めに英語力を磨いておいても損はありません。

目安としては英検であれば準2級～、TOEFL iBTであれば33～50くらいを目安にしましょう。

<h3> 海外の大学進学(4年生)</h3>

大学進学に求められる英語力の目安は、「英検準1級以上」「TOEFL iBT60以上」です。

もちろん大学によって求められる英語力は異なり、有名な大学ほど高い英語力が求められます。本記事では、アメリカにある3つの大学が求める英語力を紹介しているので参考にしてください。

・[Arizona State University\(アリゾナ州立大学\)](#): TOEFL iBT 60以上

・[San Diego State University\(サンディエゴ州立大学\)](#): TOEFL iBT 80以上

・[UCLA\(カリフォルニア大学ロサンゼルス校\)](#): TOEFL 87以上

また、求める英語力を身につけるだけでなく、大学で学ぶ分野の専門知識やスキルも必要です。英語の学習に加えて、専門分野に関するスキルも同時に磨きましょう。

<h3> コミュニティカレッジ</h3>

コミュニティカレッジが求める英語力の目安は「英検2級以上」「TOEFL iBT 45以上」です。

コミュニティカレッジは、その地域の人ができるだけ安価で大学教育と職業訓練を受けられる場として作られました。

誰でも学べる教育機会を提供することをポリシーにしており、4年制の大学よりも求められる英語力は低く設定されている傾向があります。

例として、アメリカにある2つのコミュニティカレッジが定めている英語力を紹介しているので参考にしてください。

・[Lane Community College\(レーンコミュニティカレッジ\)](#): TOEFL iBT 46以上

・[College of San Mateo\(サンマテオカレッジオブシリコンバレー\)](#): TOEFL iBT 56以上

コミュニティカレッジに通う学生の中には「4年制大学への編入」を目指している学生もいます。

<h3> インターンシップ</h3>

受け入れ企業によって必要な英語力は異なりますが、目安としては「英検準1級以上、TOEFL iBT60以上」です。

日系企業で日本人のクライアントを担当する仕事がメインであれば、それほど高い英語力は求められません。

しかし、現地社員と一緒に働くとなれば、円滑にコミュニケーションを図るためにも大学進学できるくらいの英語力が必要です。

またインターシップ先によっては、英語力の他にも専門的なスキルや知識を求められることがあります。

<h3> ワーキングホリデー</h3>

ワーキングホリデーも仕事によって必要な英語力は異なりますが、目安としては「英検準2級以上、TOEFL iBT35以上」です。

例えばカフェやレストランであれば、従業員同士のやり取りの他にもお客様とコミュニケーションを図らなければなりません。

スムーズなやり取りをするためにも、基本的な英会話ができるくらいの英語力が必要です。

また基本的な英会話ができれば、仕事の幅も広がるため、スピーキングとリスニングを重点的に鍛えましょう。

<h2> 留学に必要な英語力を身に着ける方法</h2>

留学のタイプ別で求められる英語力を把握しても、どうやって必要な英語力を身につければいいのかわからないですね。

そこで、留学に必要な英語力を身につける方法を3つ紹介しているので参考にしてください。

<h3> 英検やTOEFL、IELTSを受験する</h3>

留学に必要な英語力を身につけるために、英検やTOEFLなどを受験しましょう。

自分の英語レベルを把握できるだけでなく、自分に足りないものが明らかになります。

しかし「今の英語力がわかった」「自分の弱点を知れた」と満足して終わってはいけません。

自分の目指す留学スタイルから逆算して「どうすれば必要な英語力を身に付けられるのか」「いつまでに身につけなければいけないのか」など小さな目標を立てることが大切です。

また海外の大学やコミュニティカレッジを目指すのであれば、TOEFLの提出を求めている学校が多いので、積極的に受験しましょう。

<h3> オンライン英会話を受講する</h3>

留学に必要な英語力を身につけるには、オンライン英会話の受講もおすすめです。

インターネットがあればどこでも気軽にレッスンを受けられ、近くに英会話のスクールがなくても英語を話す練習ができます。

例えば[DMM英会話](#)が提供するプランには1日25分のレッスンを毎日受けられるコースもあり、学校帰りの人でも気軽に参加できることが魅力の一つです。

「近くに英会話教室がない」「気軽に英語を話す練習がしたい」人はオンライン英会話の受講を検討してみましょう。

<h3> スクールに通う</h3>

留学に必要な英語力を身につけるために「スクールに通うこと」もおすすめです。

オンライン英会話のような手軽さはありませんが、講師と直接やり取りをすることで、英語を話すリアルな雰囲気が味わえます。

またスクールに通うことで「英語を勉強したい」と、同じような志を持った仲間と知り合えることもメリットです。

英語でつまづいているところを共有したり、励ましあったりすることで、それがやる気にも繋がります。

「本場の臨場感を味わいたい」「一緒に励ましあえる仲間が欲しい」などの場合は、スクールに通うことをおすすめします。

<h2> 留学後に英語力は伸びるのか？</h2>

「留学をすれば本当に英語力は上がる？」と疑問に思ったり不安になりますよね。

結論、留学で英語力は伸びる可能性もありますが、必ずしも伸びるとは限りません。

例えば「英語を話せるようになりたい」と思って留学していても、全く英語を話さなかったり、現地の日本人と日本語ばかりで会話していたりするとどうでしょうか？

せっかく英語を話せる環境にいるのに、英語を話すことに慣れてきませんよね。

ワーキングホリデーであっても、海外の大学進学であっても時間は無限ではありません。

限られた時間の中で積極的に行動すると、英語に触れる機会も多くなります。

留学で英語力を伸ばすためにも積極的に行動し、英語に向き合う機会を増やしましょう。

<h3> 留学で学べるのは英語だけではない</h3>

留学で学べるものは英語だけではありません。

ヨーロッパ・南アメリカなど、さまざまな国から来た留学生と交流すれば「多様な価値観」も学べます。

今まで知らなかった文化を学べたり、改めて日本の良さに気づいたり、留学で得られるものは多種多様です。

また留学先で知り合った人の中には、一生の友達と呼べるくらいの人に出会えるかも知れません。

多種多様な価値観を知れるだけでなく、世界中に友達ができることも、留学する魅力の一つです。

<h2>留学に必要な英語力を身につけて多様な価値観を学ぼう</h2>

本記事では留学に必要な英語力にあわせて、英語力を身につける方法も紹介しました。語学留学や大学進学など、それぞれの留学タイプによって求められる英語力は異なります。自分の留学タイプを決め「今の英語力に何が足りないのか」「どうやって英語力を身につければいいのか」を考えましょう。

留学先で英語力を上げるだけでなく、人と触れ合い多種多様な価値観を学んでください。